2018 年 9 月 7 日第 1808 号

創立　1980 年 10 月 8 日

ROTARY CLUB OF
# SAKAI NORTH
第 2640 地区　堺北ロータリークラブ週報

事務所　〒590-0940 堺市堺区車之町西 2 丁 1 番 30 号 ポピア南海 3 階 302 号
Tel (072)223-2300 番　Fax(072)223-5005 番
URL　：https://www.sakai-kita.jp/
E-mail　：snrc@jasmine.ocn.ne.jp
例会日　毎週金曜日　午後 0 時 30 分
例会場　南海グリル 天兆閣別館 4 階「ローズ」　Tel:(072)222-0131 番（代表）
ガバナー(第 2640 地区)　：樫畑　直尚
ガバナー事務所　URL　：http://www.rid2640g.com/kashihata/
E-mail　：kashihata@rid2640g.com
会長：澤井久和　幹事：坂田兼則　広報委員長：米澤邦明　編集者：池田茂雄

四つのテスト　言行はこれに照らしてから　1.真実かどうか　2.みんなに公平か　3.好意と友情を深めるか　4.みんなのためになるかどうか

## 本日の例会

2018 年 9 月 7 日(金)第 1809 回

卓　話　新世代月間フォーラム
卓話者　新世代委員長　平野祥之
今週の歌　「君が代」「奉仕の理想」
「バースデイソング」
お客様の紹介・出席報告
会長の時間
委員会報告・幹事報告・ＳＡＡ報告
○会員・奥様誕生祝い(９月)
那須宗弘会員　澤井久和会員
米澤邦明会員
北側 和代様　小西恵子様
米澤　洋子様
○結婚記念祝い(９月)
北側一雄会員

## 次週の例会

2018 年 9 月 14 日(金)第 1810 回

「 樫畑直尚ガバナー公式訪問 」

## 前回の例会

2018 年 8 月 31 日(金)第 1808 回

卓　話　「葬儀のいろいろ」
卓話者　株式会社　セルビス
取締役部長　今井良雄様
紹介者　辰　正博 会員
今週の歌　「四つのテスト」「山男の歌」
お客様の紹介・出席報告
会長の時間
委員会報告・幹事報告・ＳＡＡ報告
○米山功労者表彰
濵口正義会員　第 69 回メジャードナー
國井　豊会員　第 6 回 マルチプル
城岡陽志会員　第 3 回 マルチプル
辰　正博会員　第 2 回 マルチプル
坂田兼則会員　第 2 回 マルチプル
○米山功労クラブ　第 31 回
○ポールハリス・フェロー表彰
藤永　誉会員

＜8 月 31 日(金)の出席報告＞

| | |
|---|---|
| 会 員 数 | 29 名 |
| 出席会員 | 20 名 |
| 欠席会員 | 9 名 |
| ゲスト | 1 名 |
| ビジター | 0 名 |
| 8 月 3 日(金)の出席率 | 93.10% |

2018-19 年度　国際ロータリーのテーマ
「インスピレーションになろう」
国際ロータリー会長　バリー・ラシン（バハマ国・イーストナッソーRC）

## 卓　話

**「 葬儀のいろいろ 」**
**株式会社セルビス**
**取締役部長　今井 良雄 様**

以前、某葬儀社が「わしの葬儀はいくらやねん」のキャッチコピーで広告を打ったことがありました。
正に、この言葉の通り現在において葬儀に関しての一番の悩みは、費用がいくら掛かるのかが分からないという事でしょう。以前は、ひとつ屋根の下に三世代が同居し、親から子へ、子から孫へと、代々しきたりや冠婚葬祭などの知識は受け継がれてきたものです。しかし今では、核家族化が進み、冠婚葬祭のしきたりなどの継承も途絶え、特に葬儀の事などは全く分からない無知な環境になってしまっています。親戚間に於いても、費用（お金）の絡む葬儀の話には口出しすることがなくなり、また、このような環境ですので、ご近所の方の手助けも得られません。思い起こせば、昭和の時代には、喪家が悲しみにふけっていてもご近所の方が、喪家の代わりとしていろいろ葬儀の段取りをして下さったものです。その中には、金銭の絡む内容もありましたが、進んで手助けしてくれていました。
今考えれば古き良き時代に思えてなりません。今は、喪主を務める方が一人で悩み、ひとりで判断し、そして決断しなくてはならない大変な時代です。最近では、家族葬が主流を占める様になりましたが、先に記載した喪主の環境からすると最善のお葬式のように思えてなりません。ひとつ屋根の下で暮らした家族が最大の想いで故人を送る、誰にも気兼ねしないで故人との最後の時間を過ごすことができる。義理や人情でお参りされる方への対応に追われる事なく、無心で故人の方を向いて要られる、正に現在のお葬式ではないでしょうか。しかし、故人は生前に支えて頂いた多くの方との最後のお別れをしたいと思っていらっしゃるのではないかとも深く考えることがあります。
そんな中、今ではインターネットの普及により、あらゆる情報がたやすく手に入ります。また、その便利さを利用して悪意のある情報（絶対に出来ないにもかかわらず安価な金額を打ち出す）を提供する業者まではびこっています。
一生懸命に歩んできた故人の生き様まで無視するような、直葬を推奨する業者や、手間の問題だけで通夜を行わない一日葬を売りにしている業者など、許せるものではありません。本来の通夜とは何か、葬儀とは何か、故人を送ることにより残された家族が得られる事は何かなどを今一度見つめなおしていきたいものです。
文末ではございますが、お葬儀は誰しもが経験すること、いざという時に慌てない様ににしておきましょう。

## 会長の時間

**会長　澤井 久和**

こんにちは。本日もご出席ありがとうございます。お疲れ様です。
スポーツ関係では未だ良い話は聞かれません。
先週は、
*Don't forget the beginner's humility.*
（初心忘れべからず）
と、お話しさせて頂きましたが、今日は、
*Time is money.*　で、少しお話させて頂きます。
「時は金なり」と言いますが、私はどちらかというと下手な方ですが、一流ビジネスマンは時間の使い方が上手いと思います。
一日は24時間しかなく、これは金持ちであろうと誰であろうと同じです。
堺北ロータリーメンバーにおいて、大きな無駄な時というものは、あまり残っておらず、スキマ時間や無駄な時間をどうやって活用するかが、大切であると思います。
電車、車などで移動している時間など、ちょっとした合間の時間が活用対象になると思います。
これを自分のスキルアップに使うのか、趣味に使うのか、家庭とのコミュニケーションに使うのかなどは人それぞれだと思います。
大事なのは、「目的を持ってスキマ時間を利用す

る」ことだと思います。誤解のないようにしたいのですが、遊ぶときは遊ぶ！ 息抜きをするときは息抜きをする！それでいいと思います。
避けたいのは、「なんとなくムダに浪費してしまう時間」です。余裕と無駄は違います。省きたいのは、「無駄」です。
　この世の中で許しがたいのは、人の能力を無駄にすることだと思います。
人の能力を無駄にしてしまうのはマネジメントの責任、時間を無駄にするのは個人の責任が大きいです。例えば、会議の時間に理由もなく遅れてくるとか、会議を招集しておいて事前準備をしないなど。「他人の時間を無駄にしている」ことになります。これは避けましょう。
また、一人ひとりができることは、「今日やるべきことは、必ず今日やる」ことだと思います。
朝、起きて仕事を始める前に、今日は何をしなければならないのか、優先順位的に考えることが大事だと思いますよ。
最後に色々目的が異なるとは思いますが、健康で元気に過ごす為にも時間を有効活用していきましょう。
無駄な今年度会長の時間で失礼いたしました。
これからも宜しくお願い致します。

# 委員会報告

## 社会奉仕委員会

**「秋の交通安全運動のご案内」**

**社会奉仕委員長 藤永　誉**

　下記の通り、恒例の秋の交通安全運動が行われます。会員の皆様は万障繰り合わせの上、ご参加頂きます様お願いします。

日時：平成30年9月21日（金）10：00～11：30
　　＊この日の例会は定款第8条により休会となっております。
場所：堺市市民交流広場　Minaさかい
　　（堺市役所 前）
※ジャンパー・帽子　着用お願い致します。

秋の交通安全運動週間は
９月21日（金）～９月30日（日）です

## ホームページ委員会

**「新年度更新のご報告」**

**ホームページ委員長 池田 茂雄**

　７月より新しいロータリー年度となり、遅くなりましたが、この度クラブホームページの各項目を新年度の情報に更新完了いたしました。また、「子ども囲碁フェスタ・堺」のホームページも９月１日より第８回の大会募集要項ならびに募集ページをアップいたしますので、併せてご覧いただきますよう、お願いいたします。

「子ども囲碁フェスタ・堺」のホームページは、堺北RCのホームページのトップページから入れます。

# SAA 報告

澤井久和会員　今井様、本日、お越し頂きありがとうございます。卓話お願い致します。
國井　豊会員　米澤様、笹山様、先週家内の発表会には色々お世話になりました。見苦しいところ、お見せして申し訳ありませんでした。
辰　正博会員　本日卓話宜しくお願いします。
中田　学会員　先週お休みしました。秋田に行ってきました。
　今井様本日宜しくお願いします。
奥野圭作会員　今井部長さんよろしくお願いします。

嶽盛和三会員　今井様、卓話ありがとうございます。
いつもお世話になっております。
辰さん先般は失礼いたしました。

塩見　守会員　今井様、本日の卓話楽しみにしております。

合計１７，０００円

## 幹 事 報 告

（１）　本日の配布物

・週報
・卓話資料
・地区大会パンフレット
・ロータリー財団寄付領収書（2018 年１月～6 月分）

## その他

**【地区ガバナー月信 9 月号より】**

基本的教育と識字率向上月間に寄せて

**「基本的教育と識字率向上」とは？**

**地区社会奉仕委員長 坂東 剛 様（高石 RC）**

世界には子どもたちが基本的な教育を受けられず、成人が十分に読み書きできない国や地域があります。そうした地域で基本的教育を提供し、識字率を上げれば、そのほかの諸問題の解決（貧困の削減、健康状態の改善、地域社会と経済の発展、平和構築など）の糸口をつかむことができます。「基本教育と識字率向上」は、ロータリーの６つの重点分野の一つとなっています。

〈基本的教育・識字が重視される理由〉

・すべての女性が初等教育を終了すれば、妊婦の死亡率は 66%減少する。
・読み書きのできる母親を持つ子どもは、読み書きのできない母親の子と比べて、５歳以上まで生き延びる確立が 50%高い。
・低所得国で全生徒が読み書きを習得した場合、1 億 7100 万人が貧困から脱け出すことができる。これは全世界の貧困の 12%に相当する。

世界的に、教育・識字の分野では進展が見られています。国連ミレニアム開発目標の報告書によると、成人と青少年の識字率は上がっており、男女差も縮まっています。しかし、まだ多くの面 で課題が残されています。

・世界で 5800 万人の子どもが学校に通っていない。
・4 年間の初等教育を受けた後も読み書きのできない子どもが 2 億 5000 万人いる。
・7 億 8100 万人の成人が読み書きできない。

（引用元：www.rotary.org）

9 月は「基本的教育と識字率向上月間」です。これまでの活動による成果を確認し、さらなる支援の必要性について認識を深めましょう。

米山功労者表彰を代表して
國井　豊会員　（第 6 回 マルチプル）

ポールハリス・フェロー表彰
藤永　誉会員